

すべてはこの光景を見たから
始まった...

ボコ布林さまが
出そうだ
この一発まで
何回シコったんだよ

ハイラルの王
のくせに
キモイ

うすっ

精子が
無価値だから
いくら
出しても
構わん
って感じ?

あっ

すごい量

...



私ののぞきを
気づいた後何か
をばれさせ
たくない
ように

ソニアさまは
ちよつと緊張で
ざわざわと説明を
始めたが

覚えるところか
聞くことも
して
いなかった

ただソコを
ずっと
見つめていた

その夜には…



それからラウルが
魔物との戦争に出征して
ソニアも体の調子で休養していた

政務代理になった私は忙しくなって
休むことがなく
たまっていた性欲は
なかなか処理できなかった…

そして
とある日に
王宮の深いところから
ソニアの喉が破れるほど
彼女の声が伝えてきた

急ぐ
走っていったら—





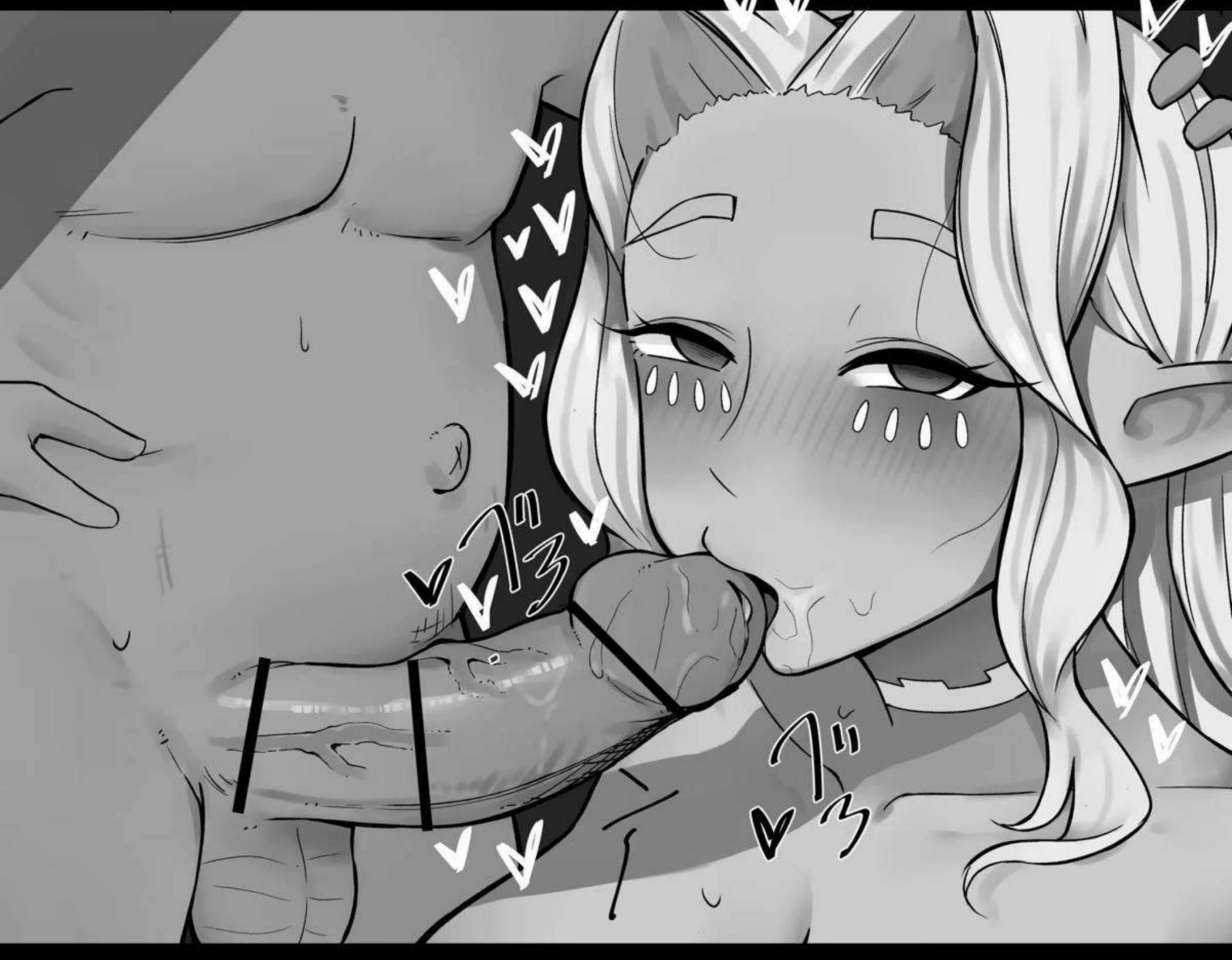
このこと...
ラウルは
知っているのか...

な... ゼルダ
見た通り私は
出産したばかりが
この子はもう...

それで...
つぎのメスを
探しているんですが...

私の代わりに
手伝ってくれる？





出る前に
言ってくれる？

生でいいから
せめて最後は
抜いて出すね♡♡

もうすぐ
危ない日だ

ビクン

ビクン

ソニアのよう
なちや...

はるかな過去に

戻った

私の役割は

こんなゲスの

種で孕むこと

じゃない

ごめんリンク

赤ん坊のおへやが

最弱の魔物の

汚らしい精子を

受け持っている





ボコプリン
さま

そろそろ
第二匹の赤ん坊を
孕みたいので

お大事な
子供汁を
ください



ソニアのを
吸ったほうがいい
じゃない？

ソニアはもう
しっかりの
ママだから

妊娠したばかりで
母乳が出ないぞ

種付け
お疲れ様でした

ご心配なく
一滴も
おだにさせません



あー

リンクが届けない

えへ

姫なのに
こんなげすのかお...

ラウルもこんな私を
見てるながら...

うん



ひびメスの喜びにはまって、気づいたらボテ腹になっていた
これから自分が敵であるゲスな魔物の子供を産むという事実を
しっかり認識したのも、もう遅い—

せっかくの
家族写真だぞ
笑ってゼルダ♡

プルアパッドで
こんなことを…

ボコ布林(混血)

ボコ布林(混血)

ボコ布林



はら
かり

王族の血脈を汚すのが
たったの目的のように
あのボコブリンは
侍女の奉仕をことわり
王族以外の女に
まったく興味がなさそうだ

けっかゼルダとソニアは
たんねんに子供を
孕みながら魔物に
仕えなければならなかった

そしてー



